



いで湯の里だより

発行日：令和4年11月10日

発行所：特別養護老人ホーム
いで湯の里



焼き芋喫茶オープン（10月19日のみ）



年一日の焼き芋喫茶がオープンしました。

右の写真は、前日に行った仕込み作業の様子ですが、三人とも手際がよく、「あっ」という間に準備完了となりました。

喫茶当日は天候に恵まれ、焼き担当職員はやる気満々で、内からこみ上げるメラメラとした熱気に、周りの期待感は一瞬に膨れ上がりましたが、火元（バーベキューコンロ）からの

煙による気管支障害を考慮して、利用者の皆さんは窓越しでの見学となりました。

利用者の

皆さん個々にいきわたるまでの芋を焼く結構時間を要してしまい、8時30分スタートで、全ての焼き上がりがお昼になったことから、手際についてのご意見は無視させていただく状態でした。利用者の皆さんにはそれぞれの状態がありますので、提供方法は別れましたが、ほとんどの方に、「ほっこり」とした味覚を楽しんでいただきました。



フルーツとピアノの演奏(10月25日)



芸術の秋にふさわしい音楽（フルーツ、ピアノ）ボランティアの方に演奏をしていただき、心満たされる時間を過ごすことができました。

ここでも、コロナ感染防止対策のため、演奏を聴くために集まらず、マイクで集音して館内に放送する形態をとりました。

なんの気兼ねもなく、ボランティアの方々を含めた地域との交流ができるようにと心から願う時になりました。

避難訓練実施報告（10月26日）

夜間帯を想定とした火災避難訓練を実施いたしました。

コロナ感染防止対策のため、利用者の参加人数を減らし、例年参加のいで湯の里緊急協力隊の皆さんもいませんでしたが、頻繁に行なう訓練ではありませんので、緊張した空気は施設内に流れていました。

基本的には、居室から施設内の（想定した）火元から離れた安全な場



所に移動する訓練内容でしたが、訓練終了後に実証体験として、各棟の非常口から屋外への車イス（人が乗った状態）搬送も行いました。

非常口の鍵の不具合や使用不可能のヘルメットなどが見つかり、訓練実施の重要性を再認識させられました。



10月も天気が良ければ、利用者の皆さんにはできるだけ日光にあたっていただけるよう心がけてきました。

何気ない日常の一場面としてご覧になるとは思いますが、欠くことができない大切な時間ととらえています。（ストレス発散にも寄与しているものと考えています。）



いで湯の里正面玄関前のハナミズキの紅葉です。（10月末日）天気が良かったので葉がキラキラと輝いていました。

いで湯の里からのお願い

いよいよ厳寒の季節が到来します。利用者の皆さんの冬用の衣類について、ご用意しているものがございましたらお届けください。

